

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場	対象年度	令和2年度
------	--------------------	------	-------

【目次】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	2
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数等（又は入居率等）		
2) 施設稼働率		
3) 教室・イベント等参加者数		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
II. サービスの質の評価	6
1. 維持管理業務		
2. 運營業務		
3. 自主事業		
4. 総合評価		
III. サービスの安定性評価（財務状況）	7
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	9
1. 目標		
2. 評価結果		
(附表) 経営状況分析シート	10

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場	対象年度	令和2年度
指定管理者	株式会社沖縄ダイケン 指定期間:令和元年9月～4年3月	所管課	土木建築部 都市計画・モノレール課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 トイレ、EVホール、 階段、管理室の清 掃及びごみ搬出	○	○	毎日1名で清掃 実施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。
〈定期清掃〉 トイレ、EVホールの 定期清掃(ワックス 清掃)	○	○	1回/3か月の定 期清掃実施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書1か月に1回と なっているが、使用頻度等 の状況を踏まえ、協議の 上、3か月に1回とし、その とおりに実施されている。
植栽管理	○	○	1回/3か月の実 施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
年間維持管理計画 に基づき業務を実 施 ・駐車場設備保守 点検 ・昇降機保守点検 ・トイレ脱臭・便器 洗浄器具の設置及 び保守点検 ・駐車場管制設備 保守点検 ・電気保安設備保 守点検 ・消防設備保守点 検	○	○	業務仕様書に基 づき各点検を実 施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
保安業務	○		24時間有人での 管理体制により夜 間巡回実施	事業計画のとおり 実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとお りに実施されている。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
100万円未満の駐車場の修繕	○	○	案内表示の追加工事の実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
必要に応じた備品の購入	○		初期投資としてパソコン、キャビネット等を購入	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
消防訓練	○		消防訓練を実施	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
料金徴収業務	○		週2回の料金徴収	事業計画のとおり実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

※維持管理業務については、必要に応じて項目を追加・削除して記入して下さい。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

1. 維持管理業務 取組改善案	業務仕様書で定めるとおりに実施されており問題ない。 今後もこの水準を維持する必要がある。
--------------------	---

※「1. 維持管理業務」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R3年度)の主な取組改善案を記入してください。

2. 運營業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		前年度実績	事業計画 (目標値)	R2実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	駐車場利用台数	50,281	146,000	85,767	170.6%	58.7%	目標値に届かなかった要因は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、①イベント開催の減、②県外への移動の自粛、③モノレールから自家用車等への通勤手段の転換が進んだことが大きい。Withコロナに対応した広告宣伝を実施する必要がある。
	定期駐車契約件数	377	550	403	106.9%	73.3%	
	売上高	23,754,600	28,000,000	27,276,920	114.8%	97.4%	

【評価基準 (①利用状況)】
 目標値に対する達成率
 S : 110%以上
 A : 100%以上、110%未満
 B : 80%以上、100%未満
 C : 80%未満

評価(①利用状況)	C
-----------	---

2) 施設稼働率

	前年度実績	事業計画 (目標値)	R2実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
				前年比	計画比	
回転率 (1区画当たりの1日の利用回数)	0.13	0.40	0.23	176.9%	57.5%	回転率についても、上記1)により利用者が減となっていることにより、評価がBとなっている。
平均駐車時間 (1台当たりの平均駐車時間)	4.72	1.91	3.18	67.4%	166.5%	
修正回転率(回転率×平均駐車時間) (1区画当たりの平均占有時間)	0.61	0.76	0.73	119.7%	96.1%	

【評価基準 (①利用状況)】
 目標値に対する達成率
 S : 110%以上
 A : 100%以上、110%未満
 B : 80%以上、100%未満
 C : 80%未満

評価(①利用状況)	B
-----------	---

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開館日数〉	年中無休	条例に基づき実施されている。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。
〈開館時間〉	5:00 - 25:00	条例に基づき実施されている。	整合	

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
電話対応、定期券受付等	○		電話対応、定期券受付を実施。	電話対応等適切に実施している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
広告宣伝の実施	○		ラジオCM、のぼり作成、チラシ作成及びポスティング等様々な媒体で広告宣伝を実施した。	広告宣伝等を適切に実施している。	整合	事業計画に基づく内容で実施されている。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
個人情報管理	○		書類情報媒体等は施錠可能なキャビネットに保管。	重要書類はキャビネットに入れ施錠し、部外者が入っても見られないように管理している。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
自動販売機事業	○		駅のバス停近くに飲料自動販売機4台設置し、常時運営を行った。	毎月の収入報告及び帳簿により状況を確認した。	整合	業務仕様書で定めるとおりに実施されている。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

2. 運営業務 3. 自主事業 取組改善案	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当初の事業計画を下回った評価となっている。 コロナ禍での制約がある中、社会の変化に対応した方法により、積極的な利用者獲得に努めてほしい。
-----------------------------	--

※「2. 運営業務」「3. 自主事業」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(R3年度)の主な取組改善案を記入してく

II. サービスの質の評価

評価項目	第三者(利用者等)評価			指定管理者 自己評価	現状分析・課題	
	前年度評価	R2年目標	R2年評価			
維持管理業務 施設・設備管理	(満足度)100%(※1) ・満足55% ・やや満足45% ・やや不満0% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)100%(※1) ・満足68% ・やや満足32% ・やや不満0% ・不満0%	S	常時、快適に利用できるよう、専門スタッフによる設備の保守管理と日常清掃を行って来ました。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
			(改善要望) 電子マネーに対応してほしい。 1F出口から右折出来るようにしてほしい。			
運営業務 接客対応	(満足度)100%(※1) ・満足53% ・やや満足47% ・やや不満0% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)99%(※1) ・満足63% ・やや満足36% ・やや不満1% ・不満0%	S	定期的に業務従事者全員を対象に教育研修を行って来ました。安全を第一に考え、挨拶と笑顔での対応を心がけることで利用者に対応します。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
			(改善要望) 更新手続きを簡素化してほしい。 年末年始も全日対応してもらえると良い。			
	(満足度)93%(※1) ・満足44% ・やや満足49% ・やや不満7% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)97%(※1) ・満足60% ・やや満足37% ・やや不満3% ・不満0%	S	施設環境に関して、清掃や案内表示等の工夫を増やしていきたいと思えます。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
			(改善要望) 1F出口右折可にしたい。 エレベータ内の換気扇から熱い風が来る。 ナンバーの読み取りが出来ない時がある。			
施設案内	(満足度)96%(※1) ・満足40% ・やや満足56% ・やや不満4% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)93%(※1) ・満足51% ・やや満足42% ・やや不満3% ・不満4%	S	案内表示に関しては少しでもわかりやすい表示を心がけています。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
			(改善要望) 案内表示板を追加してほしい。 周辺の案内表示を追加してほしい。			
安全性	(満足度)96%(※1) ・満足40% ・やや満足56% ・やや不満4% ・不満0%	(満足度)90%(※1)	(満足度)96%(※1) ・満足63% ・やや満足33% ・やや不満4% ・不満0%	S	定期的に場内の巡回を行い、安全性を高めております。今後とも安全・安心を進めて使いやすしい施設としていきます。	概ね、利用者が求めている水準は達成できていると思われる。
			(改善要望) トイレの照明の点灯時間を延ばしてほしい。 案内表示を無視している人がたまにいる。			
総合評価 (各評価項目の平均)	(満足度)96%	(満足度)90%(※1)	(満足度)97%	評価 (②満足度)	S	

※評価項目については、施設の態様に応じて適宜設定して下さい。
 ※「現状分析・課題」欄は具体的に記入してください。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

※1:満足度とは、回答選択肢のうち中位を超える割合(5段階評価の場合上位2段階の割合、4段階評価の場合上位2段階の割合、3段階評価の場合上位の割合)
 ただし、奇数評価の場合、中央に集まる傾向があること、「普通」評価は改善に繋げる観点では価値が乏しいことから、4段階評価が望ましい。

II. サービスの質の評価 取組改善案	全項目でS評価となっており、概ね利用者が求めている水準は達成できていると思われる。 アンケート結果を分析し、引き続き改善に努めていけば、より一層利用者の評価が高まると思われる。
------------------------	---

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		前年度実績	事業計画	R2実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用 料金 収入	一般利用駐車料金	15,933,030	12,800,000	12,800,560	80.3%	100.0%	新型コロナウイルスによる 売り上げ減少
	定期駐車料金	7,821,570	15,200,000	14,476,360	185.1%	95.2%	
	計	23,754,600	28,000,000	27,276,920	114.8%	97.4%	前年10月オープン
指定管理料		18,878,488	24,132,777	24,132,777	127.8%	100.0%	
自主 事業 収入	自動販売機収入	0	120,000	470,403		392.0%	
	計	0	120,000	470,403			
合計(A)		42,633,088	52,252,777	51,880,100	121.7%	99.3%	

(現状分析・課題)
年間売上高は27,747千円となり、新型コロナウイルスの影響があった中、定期利用者の固定売り上げを基本とした売り上げ構成となっている。しかしながら年間を通じて新型コロナウイルスの影響による減少となり、一般利用者が大幅に減少したことで売上の伸び悩みが続いている。

(2) 支出

支出項目	前年度実績	事業計画	R2実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項
人件費	23,184,781	27,400,000	26,611,101	114.8%	97.1%	
消耗品費	351,100	800,000	260,090	74.1%	32.5%	
通信運搬費	127,804	120,000	92,367	72.3%	77.0%	
広告宣伝費	3,888,625	6,000,000	3,387,370	87.1%	56.5%	
水道光熱費	1,234,898	4,000,000	2,901,419	235.0%	72.5%	
租税公課	1,010	2,000	1,230	121.8%	61.5%	
支払手数料	16,592	36,000	25,410	153.1%	70.6%	
リース料	209,952	240,000	314,928	150.0%	131.2%	
委託費	2,264,911	2,500,000	2,108,638	93.1%	84.3%	
保険料	251,040	502,080	428,240	170.6%	85.3%	
備品購入費	546,937	500,000	0	0.0%	0.0%	
業務委託費	1,881,000	8,302,800	8,302,800	441.4%	100.0%	
雑費	38,703	100,000	79,500	205.4%	79.5%	
合計(B)	33,997,353	50,502,880	44,513,093	130.9%	88.1%	

(現状分析・課題)
経費に関しては、年間を通しての業務が開始されたため、昨年度の半年間では点検義務がなかった業務を含めすべて実施している。また、新型コロナウイルス対応のため経費削減を図っており、また、マスクやアルコール消毒液の購入等で追加の費用が発生した。

2. 経営分析指標

評価指標	前年度実績	事業計画	R2実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	8,635,735	1,749,897	7,367,007	85.3%	421.0%	コロナの影響による売り 上げ減少。
収益率 (事業収支(C)／収入合計(A))	20.3%	3.3%	14.2%	70.1%	424.0%	コロナの影響による売り 上げ減少。
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	55.7%	53.6%	52.6%	94.4%	98.1%	コロナの影響による売り 上げ減少。
人件費比率 (人件費／支出(B))	68.2%	54.3%	59.8%	87.7%	110.2%	
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	12.2%	21.4%	23.4%	191.8%	109.3%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	676	346	519	76.8%	150.0%	駐車台数85,767台
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	375	165	281	74.9%	170.2%	駐車台数85,767台

(現状分析・課題)
新型コロナウイルス対応のため、経費や売上の予想が付きにくい中、収支及び管理コストも適切な運営となっている。売り上げの増加とともに自治体コストの低減を期待する。

評価(③財務状況)

A

【評価基準 (③財務状況)】
収益率 (事業収支／収入合計)
A : 0%以上
B : -5%以上、0%未満
C : -5%未満

Ⅲ. サービスの安定性評価(財務状況) 取組改善案	今後の駐車場運営について、①駐車場内安全対策費へのさらなる追加、②利用者獲得のための 広告宣伝費、③利用者へのサービス向上のための改善。の強化を図る。しかし、新型コロナウイルス の影響について終息の見通しが難しく、国による緊急事態宣言等により、人の移動制限や店舗 の休業などが相次ぎ、駐車場運営としては非常に厳しい状況である。
------------------------------	--

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入－支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支／収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入／収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるのかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計／支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出／利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストが妨がり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料／利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	R1	R2	R3	R4	備考
成果指標	①利用状況	定期駐車契約件数	348	607	747	新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない状況での目標
	②満足度	満足度	90%	90%	90%	
財務指標	③財務状況	収益率	8.0%	8.0%	8.0%	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	前年度実績	事業計画 (目標値)	R2実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	R3 目標値	
				前年比	計画比					
成果指標	①利用状況	377	607	403	106.9%	66%	新型コロナウイルスの影響により、目標値よりも大きく減少している。	C	利用者を増やす取り組みの拡大策が必要	747
	②満足度	96.0%	90.0%	97.0%	101.0%	108%	全項目で90%以上のS評価となっており、概ね利用者の求める水準に達していると評価できる。	S	更なる満足度の向上のため、利用者アンケートを分析する。	90%
財務指標	③財務状況	20.3%	8.0%	14.2%	70.0%	178%	収益率は安定している。広告宣伝の効果により利用者増のため収益率が向上した。	A	収益率が高いので安全対策等を実施する。	8.0%
活動指標	④重点取組事項	377	600	338	89.7%	56%	新型コロナウイルスの影響により、定期利用者についても伸び悩んだ、公告により拡大を図りたい。	C	コロナ回復の兆しが見られた場合等、適切な時期に効果的に取り組む必要がある。定期利用者が増加することで設置目的を達成することが可能となるので、今後は企業との法人契約も増やすことを検討してほしい。	400

総合評価	B
------	---

※目標値は新型コロナウイルス感染症の影響を受けていないが、実績は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた数値となっている。

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「H30目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況
 目標値に対する達成率
 S：110%以上
 A：100%以上、110%未満
 B：80%以上、100%未満
 C：80%未満

②満足度
 総合評価における満足度（各評価項目の平均値）
 S：90%以上
 A：80%以上、90%未満
 B：70%以上、80%未満
 C：70%未満

③財務状況
 収益率（事業収支／収入合計）
 A：0%以上
 B：-5%以上、0%未満
 C：-5%未満

④重点取組事項
 目標に対する評価
 S：目標を大きく上回る
 A：目標を概ね達成
 B：目標を下回る
 C：目標を大きく下回る

【総合評価基準】

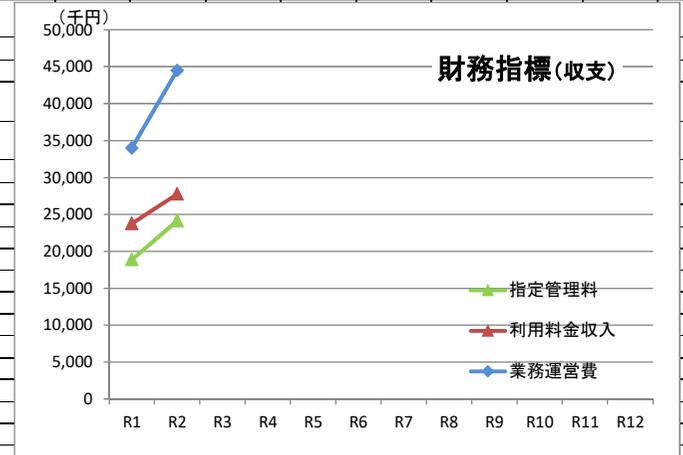
総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

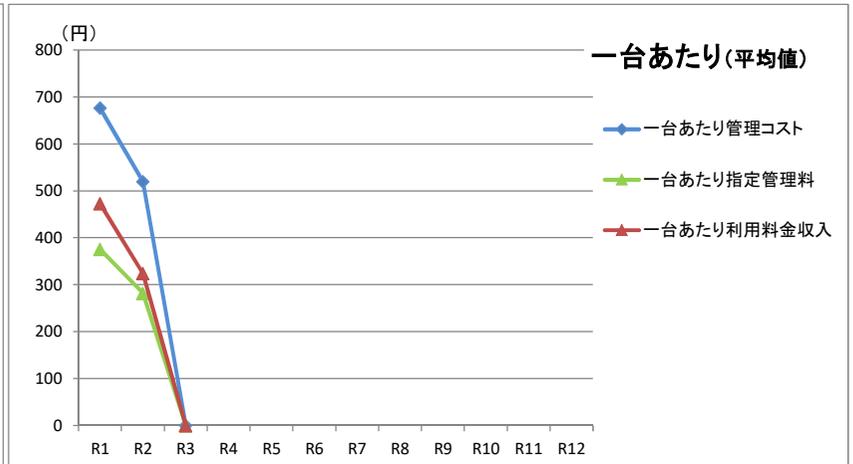
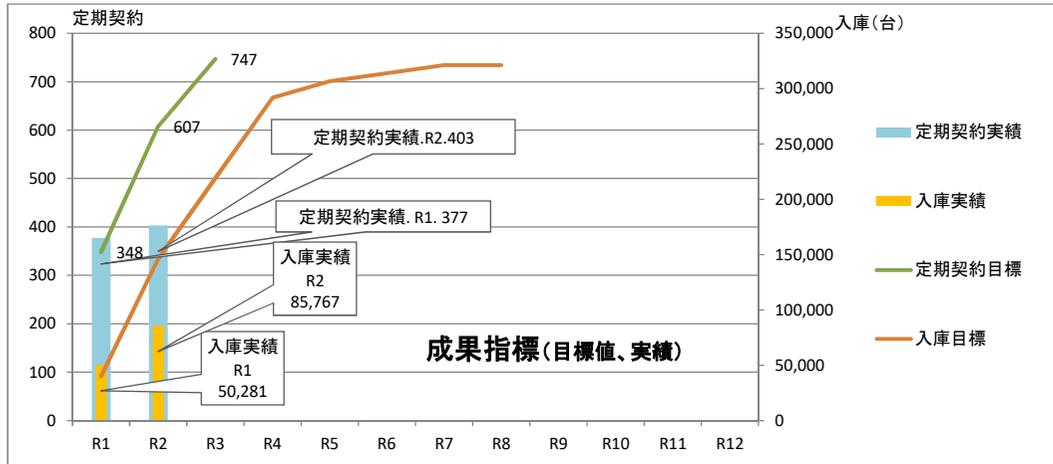
	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

経営状況分析シート【施設名称:てだこ浦西駅パークアンドライド駐車場】

指標		単位	指定管理(利用料金制)														
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
成果指標	入庫台数	入庫目標	台	40,000	146,000	219,000	292,000	306,600	313,900	321,200	321,200						
		入庫実績	台	50,281	85,767												
		目標比	%	126%	59%	0%											
		前年度比	%	—	171%	0%											
	定期駐車契約件数	定期契約目標	台	348	607	747											
		定期契約実績	台	377	403												
目標比		%	108%	66%	200%												
	前年度比	%	—	107%	0%												
財務指標	指定管理料	千円	18,878	24,132													
	県負担割合(指定管理料/管理費計)	%	55.5%	54.2%	0.0%												
	利用料金収入	千円	23,754	27,747													
	利用料金比率(利用料金/収入計)	%	55.7%	53.5%	#DIV/0!												
	収入計	千円	42,632	51,879													
	業務運営費	千円	33,997	44,513													
	利用料金比率(業務運営費/収入計)	%	79.7%	85.8%	#DIV/0!												
	管理費計	千円	33,997	44,513	4												
	収支	千円	8,635	7,366	-4												
	収益率(収支/収入計)	%	20.3%	14.2%	#DIV/0!												
/単位	一台あたり管理コスト	円	676	519	#DIV/0!												
	一台あたり指定管理料	円	375	281	#DIV/0!												
	一台あたり利用料金収入	円	472	324	#DIV/0!												



※施の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行ってください。



特記事項 ※年度毎の変動について要因分析を記載

R1年度	運営開始は10月から指定管理料や駐車台数、売上に関しては半年分の合計
R2年度	新型コロナウイルスの影響により定期利用、一般利用ともに利用者減少。
R3年度	指定管理最終年度
R4年度	指定管理更新において指定管理料をなくし、売上だけの運営を目指す。

目標設定の考え方 ※目標設定の根拠や考え方などを記載

入庫台数	利用料金収入の目安となるため、成果指標とする
定期駐車契約件数	公共交通機関への転換促進の目安とするため、成果指標とする